

合併情報

市町村合併に関するアンケート調査の結果の公表

3月に実施した市町村合併に関するアンケート調査。対象者6,000人に対し、4,432人から回答をいただき、回収率は73.9%と市町村合併に対する皆さんの意識の高さを表す結果となりました。

今月号では、市町村合併に関するアンケート調査の結果についての詳細を掲載します。

配布数	回答数	回収率
6,000	4,432	73.9%

○調査対象者

20歳以上の町民（2月1日現在）の中から静和・岩舟・小野寺地区ごとに人口割りで按分した6,000人を無作為抽出

○調査方法

郵送により配布回収

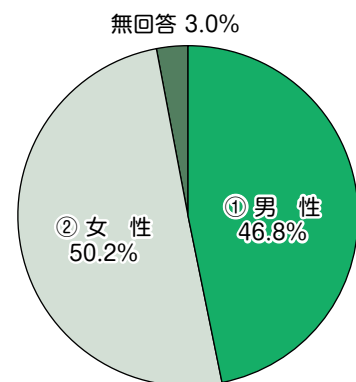
○調査期間

平成20年3月5日（発送）から3月25日（回答締め切り）

1 性別について

性別での回答数は男性2,074人（46.8%）、女性2,226人（50.2%）、無回答132人（3.0%）でした。

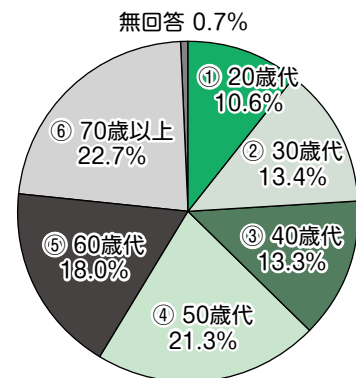
	配布数	回答数	回収率(%)	構成比(%)
①男性	2,993	2,074	69.3	46.8
②女性	3,007	2,226	74.0	50.2
無回答	—	132	—	3.0
合計	6,000	4,432	73.9	100.0



2 年齢について

年齢別の回答数は50歳代以上が40歳代以下を上回りました。

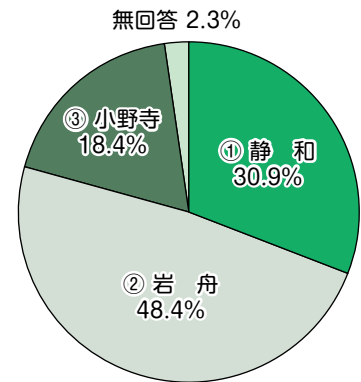
	配布数	回答数	回収率(%)	構成比(%)
①20歳代	766	471	61.5	10.6
②30歳代	905	594	65.6	13.4
③40歳代	882	590	66.9	13.3
④50歳代	1,184	945	79.8	21.3
⑤60歳代	983	797	81.1	18.0
⑥70歳以上	1,280	1,004	78.4	22.7
無回答	—	31	—	0.7
合計	6,000	4,432	73.9	100.0



3 居住地について

居住地別の回答数は、「静和」1,368人（30.9%）、「岩舟」2,146人（48.4%）、「小野寺」816人（18.4%）でした。

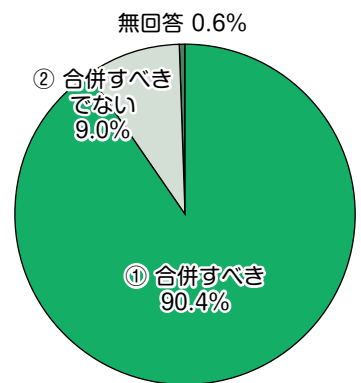
	配布数	回答数	回収率 (%)	構成比 (%)
①静和	2,028	1,368	67.5	30.9
②岩舟	2,820	2,146	76.1	48.4
③小野寺	1,152	816	70.8	18.4
無回答	—	102	—	2.3
合計	6,000	4,432	73.9	100.0



4 合併についてどうお考えですか

合併の是非を問う回答数は、「合併すべき」4,007人（90.4%）、「合併すべきでない」401人（9.0%）でした。

	回答数	構成比 (%)
①合併すべき	4,007	90.4
②合併すべきでない	401	9.0
無回答	24	0.6
合計	4,432	100.0



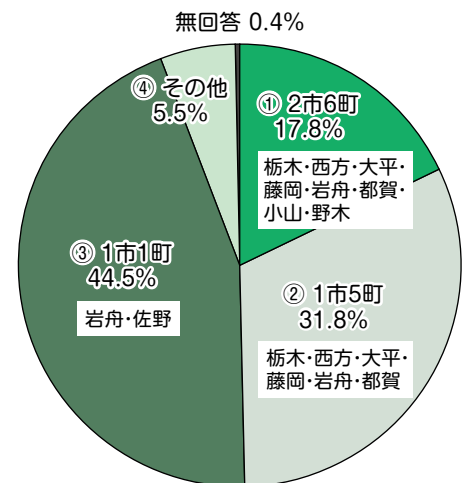
5 合併の組み合わせについて

組み合わせについての回答数は、「1市1町（岩舟・佐野）」1,785人（44.5%）、「1市5町（栃木・西方・大平・藤岡・岩舟・都賀）」1,274人（31.8%）、「2市6町（栃木・西方・大平・藤岡・岩舟・都賀・小山・野木）」715人（17.8%）、「その他」220人（5.5%）の順でした。

県の市町村合併推進構想の組み合わせ（2市6町と1市5町の両論併記）と「1市1町」の比較では、1,989人（49.6%）対1,785人（44.5%）となり、県の市町村合併推進構想の組み合わせが「1市1町」を204人上回りました。

	回答数	構成比 (%)
①2市6町	715	17.8
②1市5町	1,274	31.8
③1市1町	1,785	44.5
④その他	220	5.5
無回答	13	0.4
合計	4,007	100.0

2市6町…栃木・西方・大平・藤岡・岩舟・都賀・小山・野木
 1市5町…栃木・西方・大平・藤岡・岩舟・都賀
 1市1町…岩舟・佐野



■その他の内訳について

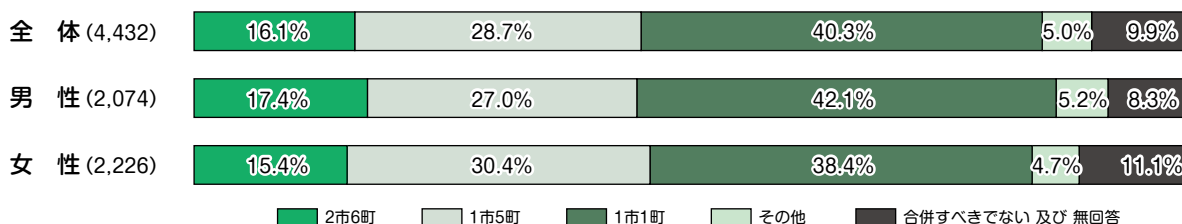
その他と回答した220人の内訳は次のとおりです。

組合せ	回答数
岩舟・藤岡・佐野	94
岩舟・大平・藤岡	42
岩舟・大平・藤岡・佐野	11
岩舟・大平・藤岡・小山・野木	10
無回答・その他	63

アンケート調査結果の分析 (クロス集計)

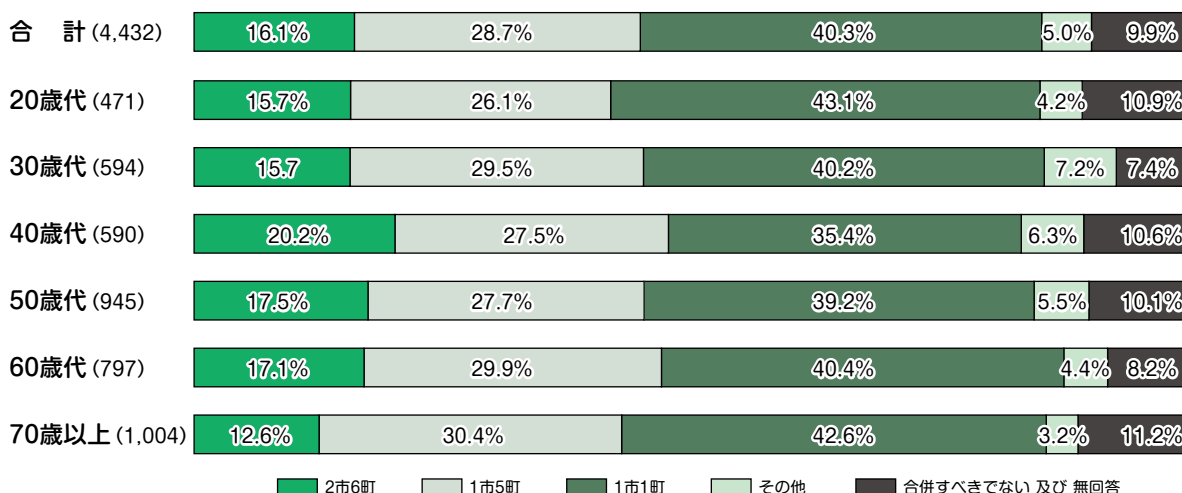
1 男女別集計について

男女別の集計結果では、女性は男性と比較して県の市町村合併推進構想の組み合わせを多く選択する傾向を示しました。



2 年齢別集計について

年齢別の集計結果では、30歳代以上の方が県の市町村合併推進構想の組み合わせを多く選択する傾向を示しました。



3 居住地別集計について

居住地別の集計結果では、静和地区は、県の市町村合併推進構想の組み合わせを多く選択し、小野寺地区は「1市1町」を多く選択しました。また、岩舟地区は若干数「1市1町」が多いが、他地区と比較すると中間的な傾向を示しました。

